

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 感染症対策推進課 自宅療養者支援チーム 電話番号：058-272-1111(内9374)

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,085,014 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,085,014	4,059,319	0	0	0	0	0	0	25,695
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

これまでになく大規模な感染拡大となった「第6波」を受け、本県では令和4年1月22日以降、自宅療養者支援チームを再度立ち上げ、自宅で療養する新型コロナウイルス感染症患者への支援を実施してきた。

一時は減少傾向の見られた「第6波」も未だ収束には至らず、新規感染者数も依然として下げ止まりの状況が続いている。

令和4年9月現在においても、5,000人を超える患者が自宅療養を余儀なくされており、健康観察や生活必需品の提供、医療機関との連携等、今後も継続した支援を実施する必要がある。

(2) 事業内容

自宅療養となった新型コロナウイルス感染症患者に対し、引き続き健康観察や物資提供等の支援を行うため、必要な体制を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 10 / 10

(医療費の審査支払に係る経費のみ 県 10 / 10)

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	10	職員旅費
需用費	1,175,576	食料等支援物資、その他事務用品の購入、各種冊子印刷等
役務費	129,992	電話・郵便等通信運搬費
委託料	2,389,164	健康フォローアップ、電話説明、通訳・翻訳、配送業務等
使用料	427	衛生用品に係るリース料等
負担金、交付金	389,845	看護師報酬に係る負担金、医療機関に対する交付金
合計	4,085,014	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「ウイズ・コロナ」総合対策の実施について
(R4.5.30決定 岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部)

(2) 国・他県の状況

- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針
(R4.5.30変更 新型コロナウイルス感染症対策本部)

(3) 後年度の財政負担

新型コロナウイルス感染症に係る自宅療養者の支援に要する経費であり、後年度の財政負担は生じない予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

「今後の感染拡大防止について」において、自宅療養支援体制の堅持が対策のひとつとして位置付けられており、県が主体的に実施すべきものである。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 自宅療養となった新型コロナウイルス感染症患者に対し、健康観察や物資提供等の適切な支援を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要があるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 3 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 自宅療養となった新型コロナウイルス感染症患者に対し、健康観察や物資提供等の支援を行った。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価)	国及び県によって実施すべき感染拡大防止対策である。
3	
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	国及び県によって実施すべき感染拡大防止対策である。
3	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価)	国が定める方針・手順に基づいて実施するものである。
2	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 過去に例がない未曾有の情勢となっていることから、国等の動向を的確に踏まえ、柔軟に対応していく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	【〇〇課】

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的) (内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例: 人件費相当額) (内容) (理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

###	####
-----	------

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和3年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和4年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	1943299

(今後の課題)

<p>・事業が 644439</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
